


KPI設定の目的と基本コンセプト(案)

<p>KPIの目的</p>	<ul style="list-style-type: none">● 第1期計画におけるKPI設定とその効果等に関する評価を踏まえ、<u>第2期計画においては、より戦略的な推進のためのKPIを設定する</u>● 具体的には、国際展開する<u>個別プロジェクトの目的(類型)</u>に応じ、<u>それらが展開国においてどのような効果をもたらすものであるかを(特に、「成長戦略」との関係では「市場創出効果」)</u>、<u>より定量的に把握することを目指す</u>
<p>今後の検討事項 (第2期計画期間中)</p>	<ul style="list-style-type: none">● 「KPI」として客観性をもたせるべく、金額ベースで評価(試算)● 毎年、容易に収集・アップデートが可能な指標(データ)を用いる● さらに、個別事業(ミクロな視点)と政策効果(UHCへの貢献を含むマクロな視点)の関係性を構造化することを検討(試行)する

これらのKPIが、相手国政府との議論や我が国企業が海外進出を検討する際に、市場創出効果を推計するためのツールとして活用されることも想定

個別プロジェクト(事業)の類型化と「市場創出額」の試算(案)

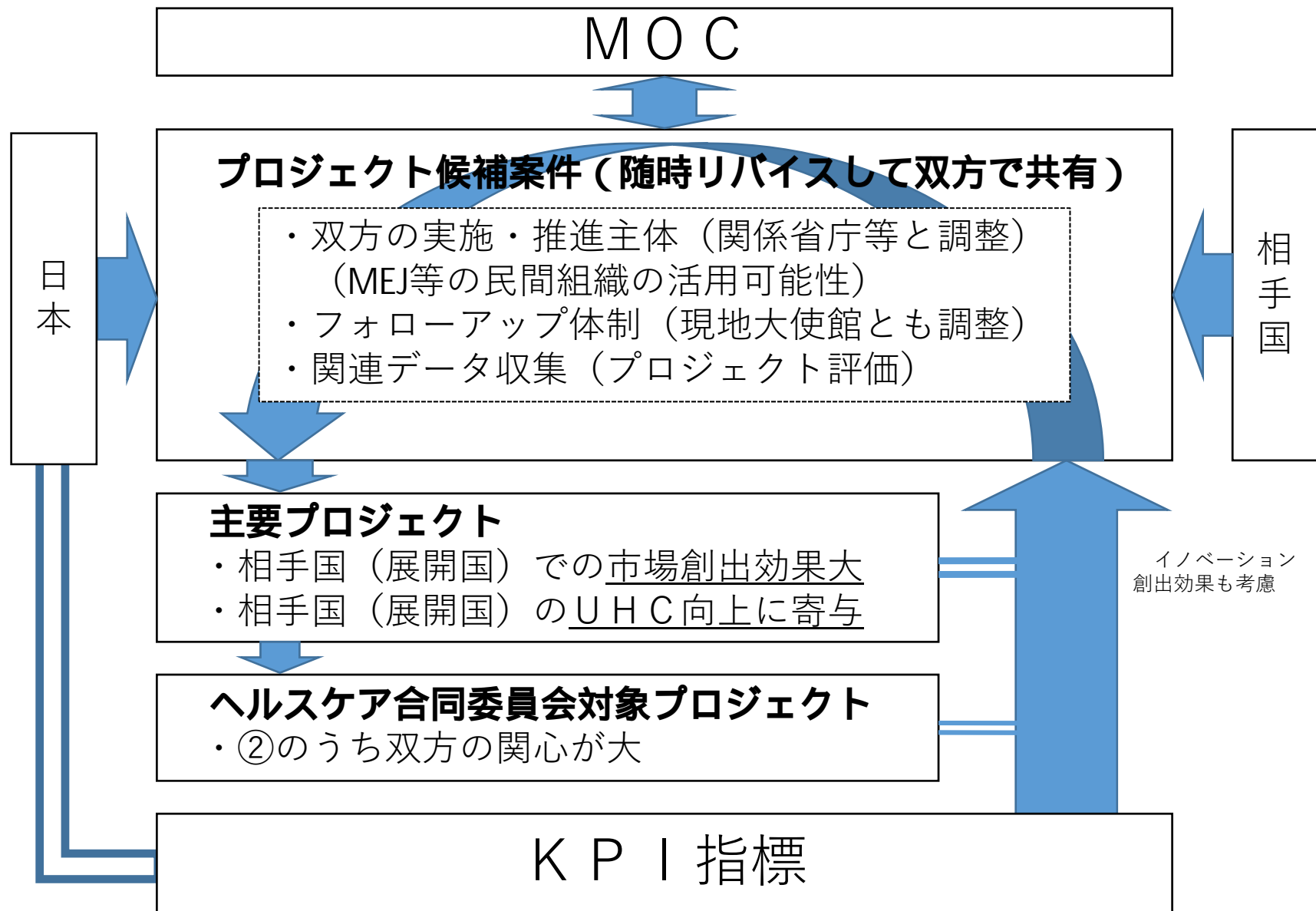
健康・医療戦略室の委託調査事業により検討中

類型	特徴	市場創出額試算方法(検討中)
A 民間投資 + 民間事業	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業(設備・事業運営)の投資を主体とする事業(JV等を含め、日系企業が主体的に関わる事業) 	<ul style="list-style-type: none"> 市場創出額は、売上実績 / 売上計画、又は売上以外の指標から算出 / 推計した売上相当額を合算(指標を用いた試算方法を検討) 市場創出額は事業ごとに推計(事業を通じて生み出された製品・サービスの売上など) 公的投資(主に無償) + 公的事業に関しては、過去の類似事業等から民間事業の創出効果を推定する試算方法、又は評価法を検討 <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> 売上実績 / 計画や関連指標に基づき、定期的に市場創出額を試算・評価
B 公的投資(出融資による建設等のハードインフラ系) + 民間事業	<ul style="list-style-type: none"> ハードインフラ系の公的投資(無償・出融資等)と民間投資による事業 ハードインフラ系とソフトインフラ系の公的投資が混在する場合は本区分とする 	
C 公的投資(技協等の制度・人材等のソフトインフラ系) + 民間事業	<ul style="list-style-type: none"> ソフトインフラ系の公的投資(無償)を含む投資により実現する民間事業(例) 	
D 公的投資 + 公的事業	<ul style="list-style-type: none"> 公的投資のもとで日本の公的機関が行う事業 ODA(無償資金協力)やJICAからの事業委託を想定 	

KPI指標：「健康・医療関連産業の国際展開による展開国での市場創出推計額」
5年後(計画期間終了時)に総額(対象事業の合算)として基準年比で 倍

なお、UHC推進の観点については別途評価する

KPIを活用した「健康構想」と「関連プロジェクト」の戦略的な推進(案)



今後の健康・医療国際展開協議会の運営方針（案）

- 個別プロジェクト進捗の定期的フォローアップ
 - 個別プロジェクト（事業）リストの拡充・精査 → KPI評価
 - MOC締結及び締結後の進捗状況確認
 - 関係情報（各種支援施策）の一元化と共有
 - ↳ 課題把握、必要な対応等の検討
- 各構成員等からの意見聴取（有識者からのヒアリングを含む）
- その他、国際展開に係る課題の検討（インバウンド等）
- 協議会を通じた情報発信

※概ね年2回程度の開催を想定